

科目名 共通技術論 I	授業担当者 小田嶋 陽子	所属 中通高等看護学院	
開講時期:前期	単位数:1 単位	時間数:30 時間	
授業の目的 対象理解と看護実践の基礎となる共通技術を習得する。			
授業の概要 「看護技術とは何か」を学び、看護実践と看護技術のつながりについて熟考する。対象を把握するためには、人間関係の成立、情報収集・分析(評価)が必要である。看護における相互作用とコミュニケーションの意義を理解し、効果的なコミュニケーションの技術を学ぶ。また、身体的側面の情報収集・評価の手段であるフィジカルアセスメント、バイタルサイン測定の技術を学ぶ。			
受講上の注意・事前学習の内容 ラーニングポータルにアップされている資料を準備し臨むこと。 演習においては身だしなみを整え臨むこと。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	看護技術とは何かアートとサイエンスの側面から考える	講義	
2	コミュニケーションの概念・原理、コミュニケーションの構造とプロセス	講義	
3	看護場面での効果的なコミュニケーション技術	講義	
4	コミュニケーションにおける対象の理解	グループワーク	
5	コミュニケーションの実践	演習	
6	フィジカルアセスメント、フィジカルイグザミネーション	講義	
7	フィジカルアセスメント、フィジカルイグザミネーション	演習	
8	バイタルサイン	講義	
9	バイタルサインの観察と測定方法①	講義・演習	
10	バイタルサインの観察と測定方法②	演習	
11	体温調節の技術	講義	
12	バイタルサイン測定【技術試験】、罨法【演習】	演習	
13	バイタルサイン測定【技術試験】、罨法【演習】	演習	
14	コミュニケーション、フィジカルアセスメント	シミュレーション演習	
15	コミュニケーション、フィジカルアセスメント	シミュレーション演習	
	試験		
テキスト 系統看護学講座 専門 基礎看護技術 I 医学書院 ブックライブラリー 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 医学書院 看護がみえる vol.3 フィジカルアセスメント 第1版 メディックメディア			
参考書・指定図書 ブックライブラリー 根拠と急変対応からみたフィジカルアセスメント 医学書院			
評価の方法 筆記試験・技術試験			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります